

感染症発生状況

令和2年6月17日

各保育施設の長様

盛岡市子ども未来部子育てあんしん課長

令和2年6月8日（月）～6月12日（金）の定点における発生状況をお知らせします。

定点23園の対象園児数（定員）は2,635名です。

この週の延べ欠席者数 【園児】194名 【職員】7名

1日あたりの延べ欠席者数 【園児】38名

欠席理由の主なもの（下記の人数は延べ人数です。）

【園児】症状：熱（102名）、咳・鼻水（38名）、下痢・腹痛（17名）、充血（目やに）（6名）

疾病別：溶連菌感染症（17名）、咽頭結膜熱（6名）、流行性角結膜炎（6名）、手足口病（2名）

【職員】症状：熱（2名）、その他（2名）

疾病別：気管支炎・肺炎（3名）

5月末からノロとロタウイルス以外の感染性胃腸炎の増加を認めています。

手洗いの励行と、嘔吐、下痢便の処理、消毒に注意を払いましょう。

それから、夏風邪の咽頭結膜熱も注意してください。

【症状別の発生状況】

溶連菌感染症 厨川、河北、盛南、都南地域で増加しました。玉山地域で減少しました。

咽頭結膜熱 厨川地域で増加しました。玉山、河北、都南地域で減少しました。

流行性結膜炎 都南地域で増加しました。

手足口病 厨川地域で増加しました。

【県の状況（6/1～6/7）】

咽頭結膜熱は、前週に続き増加しました。例年、この時期から夏にかけて多くなります。発熱、咽頭炎、結膜炎が主症状ですが、原因となるアデノウイルスは流行性角結膜炎や胃腸炎なども引き起こします。予防には、手洗いやうがい、タオルを共用しないことが有効です。

溶連菌咽頭炎は、前週より増加しました。3月以降、例年よりも患者が少ない状態が続いていますが、盛岡市、中部および二戸地区で他の地区よりも患者が多くなっています。主な症状は、発熱、全身倦怠感、咽頭痛で、急性腎炎を併発することもあります。処方された薬は飲みきることが重要です。

新型コロナウイルス感染症は、県内ではこれまで患者の届出はありません。本疾患の感染経路は飛沫感染・接触感染で、肺炎等の重症例も一部見られ、死亡も報告されています。咳エチケットと手洗い、3密を避けることが最も重要です。疑われる症状が出た場合には「帰国者・接触者相談センター」に御相談ください。

【盛岡市医師会（感染症対策委員会）】

質問・相談先 盛岡市医師会幼稚園保育園部会

電話 625-5311 ファックス 651-9822

【担当 盛岡市役所子育てあんしん課育成係 電話 613-8347（ダイヤルイン）ファックス 652-3424】